

# 銭宝地区別つうしん

No.1

発行：銭宝地区別戦略実行委員会  
〒696-0401 邑南町布施 496 布施公民館内  
TEL・FAX 0855-84-0651 IP 050-5207-5600

平成 29 年 7 月 26 日発行

<http://zenihou.com>

目次

★銭宝地区別戦略実行委員会  
各部の活動の様子  
★「小さな拠点づくり」  
銭宝地区への現場支援

～今年度の行事予定～

★「ぜにほう学校」でデイ  
キャンプ  
★アフリカ音楽ファミリー  
コンサート  
★間六口さん漫談公演会

**昨年度より始動した、銭宝地区別戦略実行委員会。**

**現在、健康福祉部、農林振興部、定住促進部の各部署でそれぞれ話し合いを持ち、活動を始めています。**

**現在進行中のそれぞれの部の活動の様子をお伝えします。**

## 健康福祉部

H29 年度から、いきいきサロンを毎月 1 回のペースで開催できるように、地区社協の銭宝ブロックや自治会、布施公民館などと一緒に計画しています。また、昨年度誕生した食のボランティアは、「銭宝まんま」（ごはんの意味と、イタリア語ではお母さんの意味も）と名前を改め、いきいきサロンや地域の行事での食事の準備に活動を続けています。

昨年度購入した、ノルディックウォーキングのポールやグランドゴルフ用具などを活用していただき、健康づくりに役立っています。これらの道具は、年代を問わず多くの方が使用できるので、様々な「集いの場」に提供していく予定です。

高齢化の進んでいる地区ですが、みんなで助け合う仕組み作りのためにも、要望確認・運営方法の検討。情報収集などを行い、5 年後も 10 年後も元気で過ごせるシステムづくりを目指したいと思います。



いきいきサロンでの食事の準備の様子。

## 農林振興部

農業に関しては、個人や法人として既に各自が行っているなか、3 集落が共同で活動することが難しく難航していましたが、H29 年度は農業用ドローンを購入し、3 集落で共同防除、施肥料や、イノシシの被害対策などに活用していく予定です。

また山の活用として、しいたけ等のきのこ類の栽培も始める案が出ています。

まず手始めに 7 月 23 日（日）に布施公民館駐車場で「銭宝ビアガーデン」と称し、銭宝の農業の将来について、3 集落の住民で「飲み食いしながら一緒に本音で語り合おう」という会を開催しました。当日は、フレッシュ円の皆さんがお弁当を用意して下さり、約 50 名の方にご参加いただき、購入を検討しているドローンの映像を見ながら、高齢化が進み、個人や法人でさえも続けていくことが難しくなっている農業を、今後どうやって進めていくかを話し合いました。



銭宝ビアガーデンの様子。手作り弁当が完売しました。

## 定住促進部

元気はつらつプロジェクトから引き継いできた、地域の内外に向けた情報発信を中心に、UI ターンにつながる活動を進めています。

銭宝の里ホームページと昨年度より開設したフェイスブックをできる限りこまめに更新し、日常の様子や地区別戦略で行っている活動などを紹介しています。また、月に 1 度発行されている公民館だよりにより地区別戦略の活動を報告しています。地域外だけでなく、地域の中にも、現在進めている地区別戦略の活動を知ってもらい、地域の皆さんが自分のこととして参加してもらえよう広報を進めていきます。

また、昨年度定住促進部で購入したドローンを活用し、若宝会が中心となって銭宝地区の PR 動画を作成します。順次ホームページなどで紹介していく予定ですので、お楽しみに！

また、現在集落内で利用の許可をいただいている空き家を中心に、健康福祉部・農林振興部とも連携を取り、集いの場や農村体験、民泊など、活用を進めていく予定です。



高野山を背に布施 1 集落を望む。（ドローンから撮影）

## 「小さな拠点づくり」による銭宝地区への現場支援

島根県では、「小さな拠点づくり」として中山間地域に安心して暮らし続けることができるよう、配食サービスや買い物、草刈りなどの「生活機能」の確保と、「生活交通」の確保、集落営農や耕作放棄地の解消、冠婚葬祭サービスなどの「地域産業の振興」の確保の仕組み作りに取り組んでいます。

その現場支援地区として、このたび銭宝地区が選ばれ、県から派遣された中山間地域対策プロジェクトチームが、地域に関わりながら「小さな拠点づくり」に向けた計画づくりから、地域の課題解決に向けた取り組みの実践まで、銭宝地区を総合的に支援して頂けることになりました。

昨年度より、銭宝地区別戦略実行委員会がスタートを切り、3 年後には、どの様にしてこの事業を次のステップに持っていけるのか、まだはっきりしたビジョンが見えていない現在、とても心強い助っ人を得た感じです。

## 8月11日（金）「ぜにほう学校」でデイキャンプをしよう!



釣りや野外炊飯、山芋掘りに山菜採りと地域のボランティアの皆さんに、山や川で採れる自然の美味しいものを教えてもらった地域学校。8月11日（金/祝日）に第4回目を開催します。今回は夏休みということもあって、八色石集落でデイキャンプを行います!

大谷川で鮎のつかみ取りや川遊びをした後は、地域の方に野菜をいただいて、みんなで一緒にカレー作り。火おこしから始めて、羽釜でご飯を炊いてみます。夕暮れには、みんなでたき火を囲んでキャンプファイヤーをしましょう!



参加申し込みは、8月4日（金）までに、布施公民館までご連絡ください。写真は、昨年行われた第1回目の地域学校の様子です。

は

## 9月23日（土）アフリカ音楽ファミリーコンサート in 銭宝



昨年12月に開催され、大盛況だったアン・サリーコンサート。

今年も鳥根県民会館が主催する地域ステージ事業に銭宝地区が応募し、地域でコンサートを開催できることになりました。今回は、鳥取県倉吉市在住のアフリカ・ギニア出身で音楽家のアラマ・ジュバテさんファミリーに、9月23日（土）銭宝地区で演奏していただきます。

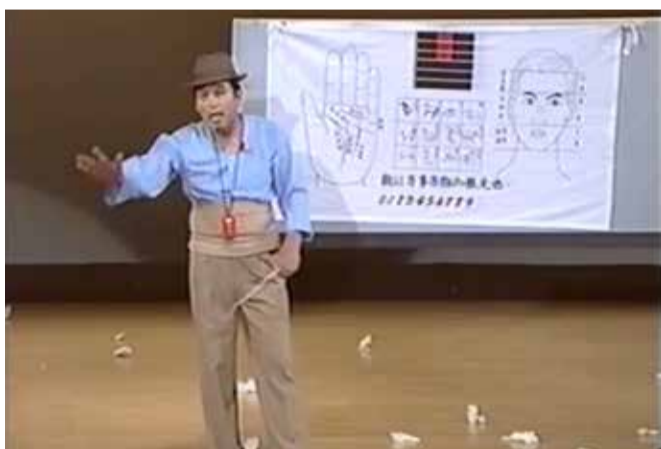
ギニア共和国でグリオ（伝統音楽を継承する一族）の家系に生まれ、幼少時代から伝統音楽の演奏を始めたジュバテさんは、ジャンベ（木をくりぬいてヤギの皮を張った太鼓）、ゴンゴマ（アフリカのひょうたんを使った楽器）、コラ（アフリカのハーブ）、バラフォン（アフリカの木琴）など、様々な楽

器を演奏し、体から溢れ出すリズムと力強い歌声は、アフリカの大自然を思い浮かべさせます。

今回のコンサートでは、ジュバテさんの奥さんと子供たちと一緒に、ギニアの歌や踊りを演奏していただきます。お楽しみに!



## 10月7日（土）間六口さん漫談公演会



高知県四万十市在住で人気の漫談家、間六口（はざま むくち）さんの公演が、10月7日（土）布施公民館で行われます。

土佐の“寅さん”と異名を持つ、間六口さんは、公務員として長年勤務していましたが、51歳の時にボランティア活動で高齢者施設をまわった時に、好きだった漫談を披露し「今年は何もいいことがなかった。つらいことばかりだったけど、きょうは心の底から笑わせてもらった」と涙を流さんばかりに喜んでもらったことがきっかけで、定年後本格的にお笑いの活動を始めます。「(小さい子を) 高い高いもできませんよね。」高い高いしたら、自分が他界したりして。」

「息子がおやじにぐれてやると言えば、おやじは息子にぼけてやると応酬する始末。」

など、「老い」をテーマにした辛口トークで話題を呼び、現在、全国各地で1か月に20公演

もされるほど引っ張りだこの人気となりました。

当日は、食のボランティアの皆さんが作られたバイキング形式の食事をいただき、午後から間さんの漫談講演「笑いは健康の常備薬」とバナナのたたき売り等の大道芸を披露していただきます。

「1人では笑えない。人の輪の中で笑いが出てくる。1人じゃなくて、みんなで笑える状況を作っていたら、前向きな気持ちになって、少しだけ、心豊かな気分になれる。」

「先が見えない不安しかないというのが現状。自分が辛かったら、笑うべきじゃないと思う人もいるけど、“笑い飛ばして、前向きに生きよう”ということを発信したい。」(間六口さん談)



### 銭宝その他の行事予定

- 9月16日（土）高原保育園運動会
- 9月17日（日）高原小学校運動会
- 10月8日（日）高原、布施地区民運動会

詳細は、決まり次第ホームページ、Facebook などでお知らせします。

元気はつらつ 銭宝の里 銭宝地区別つうしん